一般社団法人日本生命倫理学会第37回年次大会 タイムテーブル

2025年11月22日(土)												
時刻	第1会場 (盛岡市民文化ホール小ホール)	第2会場 (岩手保健医療大学講義室1)	第3会場 (岩手保健医療大学講義室2)	第4会場 (岩手保健医療大学講義室3)	第5会場 (岩手保健医療大学講義室4)	ポスター会場 小ホールホワイエ 2日間掲示	休憩室 マリオス5階第二会議室					
9:30~10:10	大会長講演 三浦靖彦											
休憩 (10:10~10:20)												
10:20~11:50	シンポジウム 1 代理出産に関する論点の行方一市場、専門 家集団、法整備における議論の現状から オーガナイザー 水島希、柳原良江 報告者 中村彰男、柳原良江、鈴木良子	シンボジウム 2 医療AIにおけるヒューマニティと倫理 オーガナイザー 小泉志保 報告者 竹下昌志、小泉志保、古結敦士	ワークショップ 1 終末期抜管の臨床倫理 オーガナイザー 竹下啓 報告者 則末泰博、荻野美恵子、堂囿俊彦、 神谷惠子	一般演題 1 B.研究倫理、產学連携 清水右郷 甲畑 (照井) 宏子・上田日和 林和雄・伊吹友秀 上村大地・神里彩子 座長 瀬戸山晃一	一般演題 2 H. 終末期医療他 児玉聡 櫻井浩子 座長 鶴若麻理							
	昼休み(11:50~13:00)	12:00~13:00 2025年度第2回社員総会(定時)12期 2025年度第3回社員総会(臨時)13期 2025年度第2回理事会(臨時)			み (11:50~13:00)							
13:00~13:20	オルガンコンサート											
	大会企画シンポジウム	シンポジウム 3	ワークショップ 2	一般演題 3 L. 生命倫理教育 ほか								
13:20~14:50	日本におけるヘルスヒューマニティーズの展開	自律的存在としての人間と人工知能の共存の 可能性—Allは "Another I" となりうるか		運崎愛ほか 阿部愛・鶴若麻理								
	オーガナイザー 三浦靖彦 報告者 足立智孝、井上麻未、高橋和人	オーガナイザー 中塚晶博 報告者 中塚晶博、森下直貴	オーガナイザー 吉良貴之 報告者 吉良貴之、竹下昌志、高江加奈子	南承旼・李宣玗 古結敦士ほか 座長 荻野美恵子								
	取口有 足立目子、开工所不、同個们八	秋日有 下小明诗、林上臣真	休憩(14:50									
	シンポジウム 4	シンポジウム 5	ワークショップ 3	一般演題 4 D. 医療経済、資源配分、公	一般演題 5 G.ケア、介護、福祉							
15:00~16:30	臨床現場における「ものがたり」の展開からヘルスヒューマニティーズを展望するオーガナイザー 三浦靖彦 報告者 佐藤伸彦、伊藤伸一、北村充、金 城隆展	外科的な胎児治療研究の倫理的・法的課題 オーガナイザー 伊吹友秀、松井健志 報告者 鈴木将平・高島響子、高井ゆと里、 原田香菜・永水裕子	医療・介護・障害福祉に関する意思決定支援 ガイドラインの比較検討 オーガナイザー 荻野琴 報告者 立場貴文・南承旼、鈴木英仁	共政策 宍戸圭介ほか 廣瀬一隆ほか 三上航志 渡部沙織ほか 座長 竹下啓	福田八寿絵 山本智子 神徳和子 土屋裕子・畑中綾子 座長 長尾式子							
		1	休憩(16:30									
16:40~18:10	メントのグレーゾーン一倫理・法の視点から 対策について考える オーガナイザー 武ユカリ	シンボジウム 7 ゲノム合成領域研究者とELSI研究者との協同 一「ゲノム倫理」の進化・深化 オーガナイザー 四ノ宮成祥、三成寿作 報告者 信原幸弘、田川陽一、坪内知美、丹 羽一 師弟討論者 中澤栄輔	そして、みんなで考えたいこれからの規制の カタチ	一般演題 6 B. 研究倫理、産学連携ほか 鈴木美香・佐藤恵子 畑中綾子・土屋裕子 三羽恵梨子 位田隆一 座長 森朋有	一般演題 7 F. 生殖医療、産育、家族 新田あゆみ オレーヤージュ・シルヴィア 玉木真穂 山下大輔ほか 座長 大北全俊							
18:30	懇親会(ダイワロイネットホテル盛岡駅前1F;東北ブラッスリー トレジオンルリエ)											

一般社団法人日本生命倫理学会第37回年次大会 タイムテーブル

			2025年11月23日	(日・祝)						
時刻	第1会場 (盛岡市民文化ホール小ホール)	第2会場 (岩手保健医療大学講義室1)	第3会場 (岩手保健医療大学講義室2)	第4会場 (岩手保健医療大学講義室3)	第5会場 (岩手保健医療大学講義室4)	ポスター会場 小ホールホワイエ 2日間掲示	休憩室 マリオス5階第二会議 室			
	国際シンポジウム	若手発表奨励賞セッション	ワークショップ 5	ワークショップ 6	一般演題 8 E. 臨床倫理、看護倫理	ポスター発表				
	Current Topics in Bioethics around the Globe: All about Medical Professions オーガナイザー JAB International Collaboration Committee 報告者 Tzofit Ofengenden, Pacifico Eric Eusebio Calderon, Yuichi Minemura, Sylwia Olejarz, Jungen Koimizu	岡田友里 佐藤桃子 楊澍 宮川真理奈 篠原真純 司会 有江文栄 座長 足立智孝、大北全俊 (~11:05)	生命倫理学教育におけるグループワークのあり 方を考える一大人数授業でのグループワーク実 施の工夫を中心として オーガナイザー 宇田川誠 報告者 桂川純子、恒松佳代子、土屋貴志	臨床倫理支援の質の維持について一病院間相互 訪問という試み オーガナイザー 金田浩由紀、長尾式子 報告者 金田浩由紀、長尾式子、瀧本禎之	高橋佳子・神里彩子 高野真優子・饒若麻理 岩井しおみ・饒若 麻理 森本誠一 座長 武ユカリ	(マリオス受付前) 室岡明美・河原直人 長谷川唯 鈴木将平ほか 橋本知佳ほか 座長 門岡康弘				
			休憩(10:45~10:5	55)		•				
10:55~12:25	学会企画シンポジウム 自己決定するのとは別の仕方で一生命倫理学の 前提を組み替える オーガナイザー 美馬達哉 野崎亜紀子、秋葉峻介	若手論文受賞者を囲んで (11:15~12:15) 宇野澤千尋 司会 有江文栄 座長 由井秀樹	ワークショップ 7 ヘルスヒューマニティーと研究倫理 「構造的 不平等」を乗り越え「社会共創」を実現する オーガナイザー 栗原千絵子 報告者 松山琴音、河原直人、齊尾武郎	ワークショップ 8 報道は生命倫理にどう向き合ってきたのか一新 間メディアの課題と可能性 オーガナイザー 児玉聡 報告者 田中幹人、横野恵、増田弘治	一般演題 9 E. 臨床倫理、看護倫理 浅井篤 石川洋子 田中美穂・小松明 森朋有ほか 座長 伊吹友秀					
昼休み (12:25~13:30)										
13:30~14:30	2025年度会員総会		// #6 /14 00 14 4	10)						
	\\!**\\	シンポジウム 9	休憩(14:30~14:4	ワークショップ 10	一般演題 10 A. 生命倫理の基本概念					
14:40~16:10	シンボジウム 8 先端移植医療分野の倫理・社会共創をめぐる課題と展望 オーガナイザー 河原直人、松山琴音	「死を早めたい」と言う患者に何が必要か ス ピリチュアルペインへの対応を考える オーガナイザー 佐藤恵子	ワークショップ 9 教急・災害医療と生命倫理:平時と危機時の倫理の断絶を超えて オーガナイザー 中澤栄輔	要介護者にとって"有益な真実告知"となるため の条件とは一『規範倫理』に基づき医療職及び 介護職の立場から考える	一版典題 IU A. 生命倫理の基本概念 藍永書 — 郎 安藤秦至 戸田聡一郎 森禎徳					
	報告者 広田 沙織、横尾 隆、松山琴音	報告者 オレーヤージュ シルヴィア、 松村 優子、佐藤恵子	報告者 三羽恵梨子、平澤暢史、冨尾淳、石橋 真帆	オーガナイザー 中村裕子、荒川泰士、北川香 奈子、中村起也、中村裕子	座長 浅井篤					
			休憩(16:10~16:2	·						
16:20~17:50	意思表出が困難な患者の最善の医療・ケアの方針をいかに見出すか オーガナイザー 笹月桃子	シンポジウム 11 超高齢社会における孤立と意思決定支援一日 本・台湾・韓国の法政策の現状と課題 オーガナイザー 児玉聡 報告者 田中美穂、鎌宜錚、洪賢秀	ワークショップ 11 ゲノム情報に基づく遺伝子差別について考える (ELSIカフェ) オーガナイザー 瀬戸山晃一 報告者 金田伊代、造谷美和、森本誠一、東新 川藤佳	一般演題 11 宋龍平 皆吉淳平 今長谷尚史 高嶋里枝ほか 座長 堂囿俊彦	一般演題 12 A. 生命倫理の基本概念 峯村優一 伯耆原真理子・鶴若麻理 飯島大地・中澤栄輔 真田宗仁郎 座長 秋葉 峻介					
休憩 (17:50~18:10)										
18:00~18:10	閉会式 三浦靖彦									